


地区の概要

面積	7.48k m ²	
人口	18,569人	
世帯数 (1世帯当たりの人口)	7,616世帯(2.4人)	
高齢者数(高齢化率)	3,638人(19.6%)	
民生委員・児童委員 (主任児童委員)	25人(2人)	
町内会・自治会・ 区長会等	10ヶ所	

生石地区は松山市の西部、瀬戸内海に面した位置にあり、自然と緑豊かな垣生山を中心に、伊予節で有名な「吉田挿し桃」をはじめ、「生石八幡神社」「金毘羅神社」など数多くの史跡が残っている。かつては、大根、ラッキョ、さつまいも等の野菜栽培が主な産業の田舎だった。戦後は、(株)帝人を始め次々と企業が進出し、旧軍滑走路は松山空港となり、周辺の整備事業も進み、国際化へ向って愛媛の空の玄関として大きく変わってきている。このように、「古きをたづね未来へはばたく生石の里」をスローガンとして、新しいものと古いものとの調和のとれたまちづくりに励んでいる。

地区社協の概要

主な活動拠点	生石公民館、生石支所
構成メンバー	会長(1名)、副会長(2名)、事務局長(1名)、会計(2名)、理事(16名)、評議員(27名)、監事(2名)、援護部長(1名)、啓発調査部長(1名)
理事会等の開催	理事会(年2回)、評議員会(年12回)、監事(年1回)
構成関係団体	民児協、区長会、自治会
主な自主事業	地域福祉サービス事業、ふれあい・いきいきサロン事業、福祉学習事業、児童クラブとの交流、高齢者祝賀訪問、福祉だより作成、障害者とのふれあい運動会、独居高齢者の集い ほか
サロン数	ふれあい・いきいきサロン 5ヶ所
	地域交流サロン 3ヶ所
地域福祉活動計画の策定状況	平成21年度策定 基本理念「つないだ手 温もり伝わる生石の輪」